

第 48 回九州アンサンブルコンテスト
(第 46 回全日本アンサンブルコンテスト予選)

主管支部実施要項

(沖縄県吹奏楽連盟)

0 9 8 - 9 3 2 - 4 2 2 2

- ※ 会場には一般駐車場が一切ありません。近隣のコインパークをご利用ください。
- ※ 大型バスは会場乗降車スペースへの進入ならびに付近での乗降は出来ません。
- ※ 中型バスならびにマイクロバス等をご利用になる団体は、本実施要項、乗降車スペースの図面を参考に、旅行会社・バス会社と十分に打合せしご来場ください。
- ※ 上記の件に関して、那覇文化芸術劇場への問い合わせは絶対にお止めください。

I 開催要項

九州吹奏楽連盟の「参加要項」に掲載

II 出演団体責任者の皆様へ

【来場について】

- 1 来場前に必ず検温、健康観察をし、体温が37.5℃以上ある方、風邪症状等のある方、体調がすぐれない方等は来場しないで下さい。
- 2 来場者出入口は、南口玄関（配置図⑧）、西口玄関（配置図⑨）、北口玄関（配置図⑩）、大道具搬入口（配置図⑪）の4カ所です。トラックは搬入口のみに付けることができます。
- 3 指定された時刻に出演者、引率者、打楽器運搬補助者の検温を団体受付にて行います。

【大型楽器・打楽器の搬入について】

- 1 大型楽器・打楽器の搬入は、指定された時刻に「大道具搬入口」（配置図⑪）から必ず行って下さい。その後、団体受付を行ってください。
- 2 打楽器搬出入経路図に従って舞台裏へ搬入して下さい。
- 3 トラックの動線については、後掲「トラック動線図」を参照して下さい。
- 4 トラック・バスは会場敷地内には駐車できませんので、予めご了承下さい。

【来場から退出までの流れについて】

- 1 来場から退出までの動線については、後掲Ⅲの「動線図」を参照して下さい。
- 2 演奏が終了し、楽器を搬出後は、速やかに退出して下さい。

【団体受付について】

- 1 （配置図①）にて出演者、引率者、打楽器運搬補助者の検温を行います。
- 2 以下の提出物を提出して下さい。① 預けチケット（残券）、販売分チケット代
② 同意書
- 3 以下の物の受け取って下さい。
① 出演者リボン〔出演者+3本（引率者）〕（客席への入場不可）
② 予約プログラム
③ 打楽器運搬補助者用リボンは20本まで配付します。（客席への入場不可）

【楽器ケース置場ならびに音出しについて（管楽器）】

- 1 楽器ケース置場は1F小スタジオ（配置図②）、タイムスケジュールに記載された番号のある場所をご利用下さい。その際、荷物・楽器は整理しておいて下さい。（貴重品の管理等）。なお、演奏終了後は速やかに退出をお願いします。
- 2 楽器ケース置場では音出しはできません。音出しは3F「大スタジオ」（配置図③）で受付時刻の10分後から30分間できます。

【チューニング室について（管楽器）】

- 1 集合場所3F（配置図④）へ、引率者、管楽器奏者のすべてが所定の時刻に全員集合して下さい。
- 2 管楽器のチューニング室はA～Cの3カ所あります。3F（配置図⑤A～C）。
各団体は、タイムスケジュールに記載されたチューニング室を使用します。
- 3 チューニング室には椅子10脚、譜面台が10本を用意しています。
チューニング室への打楽器の持ち込みは出来ません。
- 4 結露水用の吸水シート等は各団体で用意して下さい。本番終了後は舞台上手に設置してあるゴミ袋へ処分して下さい。
- 5 ハーモニーディレクターは設置しません。

【チューニングについて（打楽器）】

- 1 打楽器は袖待機時刻に速やかにステージ袖に移動して下さい。打楽器はチューニング時間を割り当てていませんので、舞台転換中、舞台裏（配置図⑥）にて静かにチューニングを行って下さい。

【本番での演奏について】

- 1 ステージ上には譜面台を準備します。（最大20本）。ピアノ椅子は2台準備します。
（それ以上必要な場合は各団体で持参すること）
- 2 提出されたセッティング表に従い、ステージ係が所定の数の譜面台と椅子を準備しますが、各団体の責任者が配置等の指導をされて下さい。
- 3 所定の転換時間が経過すれば、アナウンスが始まります。速やかな楽器移動、セッティングをお願いしたいです。
- 4 ステージ上でも結露水処理用の吸水シート等を使用して下さい。この吸水シート等は、本番終了後、舞台上手のゴミ袋へ処分してください。
- 5 団体名、曲目のアナウンスを終了後、礼をし、速やかに演奏を開始して下さい。
- 6 演奏終了後は、礼をして速やかに退場して下さい。
- 7 演奏前の袖まではマスクを着用して下さい。演奏終了後は、袖に退出後、着用して下さい。
- 8 演奏時に発声を伴う場合は、客席及び演奏者、相互が十分に距離をとれている場合は、可とします。

【その他】

- 1 録音・録画・写真撮影は、主催者より指示された方以外は一切出来ません。機材もホール持ち込みも一切禁止します。
- 2 ホール内への飲食物の持ち込みは原則禁止としますが、出演者・打楽器補助員の水分補給は可とします。
- 3 来場時は、原則常時マスク着用を徹底して下さい。
- 4 劇場内での食事等は、一切禁止します。
- 5 救護室を準備し担当者を配置していますが、あくまでも一時的な対応のための場所です。お薬等の準備はしていません。

Ⅲ 当日の動線について（後掲動線図参照）

- 1 来館には ⑧南口玄関・⑨西口玄関・⑩北口玄関から共用ロビーへ、 ⑪大型楽器搬入口からの4パターンがあります。
手持ち楽器は⑧・⑨・⑩のいずれか、大型楽器・打楽器等のトラックによる搬入は⑪のルート（進入ルートは後掲「トラック動線図」で掲載しています）をお願いします。
- 2 打楽器は、⑪から搬入後、左手に折れ、舞台裏へ移動させて下さい。
- 3 団体受付は指定された時刻に（配置図①）で受付し、リボン等を受け取って下さい。
- 4 受付時間の10分後から30分間、音出しルーム（配置図③）で音出しができます。
- 5 ④団体集合場所に指定された時間までに集合して下さい。ここから誘導係が付きます。
- 6 チューニング室は3F⑤A（3F）、⑤B（3F）、⑤C（3F）のいずれかです。
- 7 チューニング終了後は、⑥舞台下手袖へ誘導します。
- 8 演奏終了後、⑦上手袖へ向かい、そのまま右に折れて階段へ進んで下さい。
- 9 階段で2Fへ上がり写真撮影場所（2F ホワイエ）まで向かい撮影終了後②管楽器置場へ向かいます。（打楽器の方も⑦へ一時的に収納後、写真撮影場所まで移動）
- 10 進行表にあります時刻を目安に楽器等の搬出を行って下さい。
- 11 表彰式がありますので、全てのプログラム終了後、団体の代表の方は1階客席前列へ集まり下さい。（参加は任意とします）

2階



配置図

九州大会

3階



打楽器搬出入経路



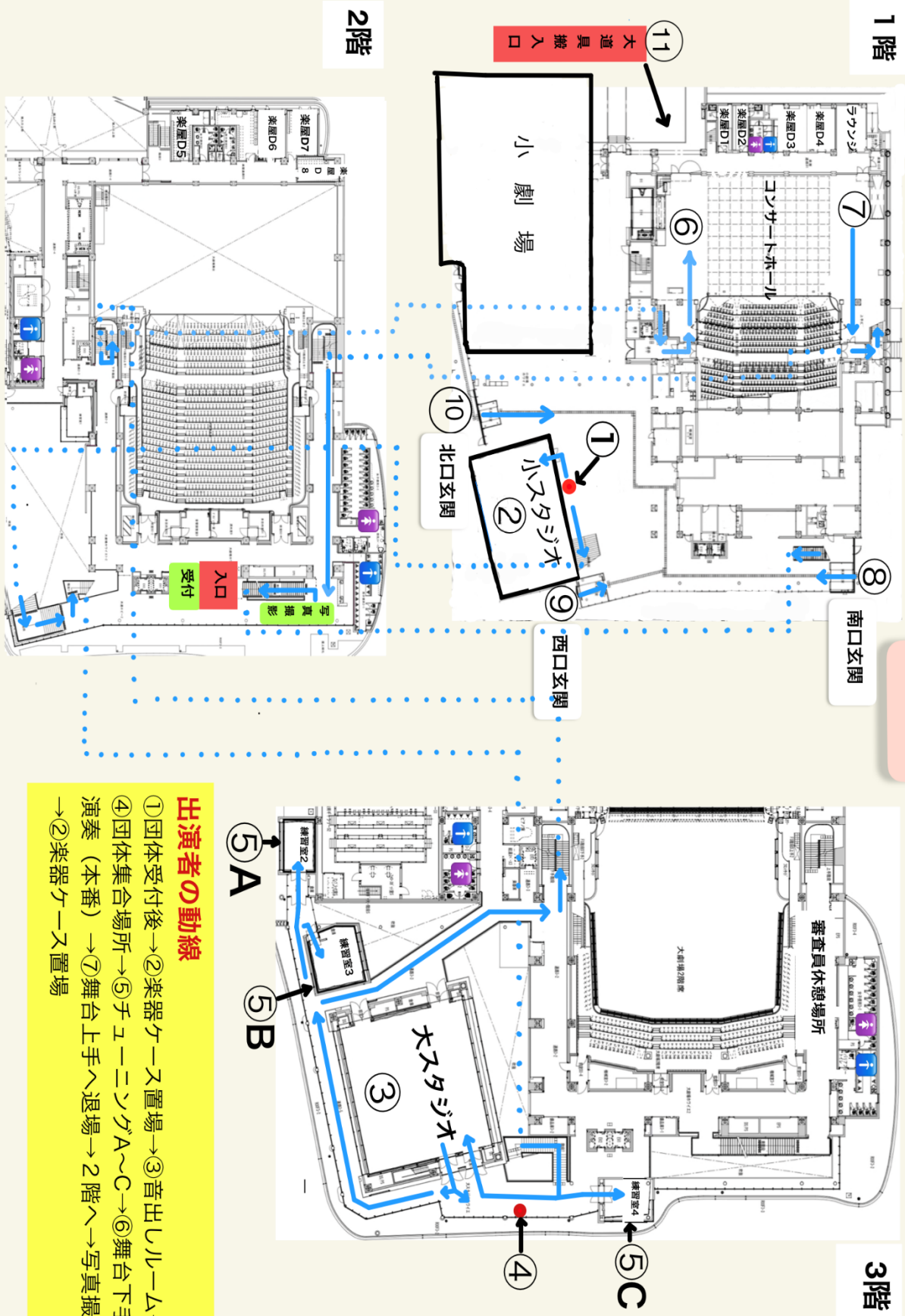
1階



小スタジオ・楽器ケース置場

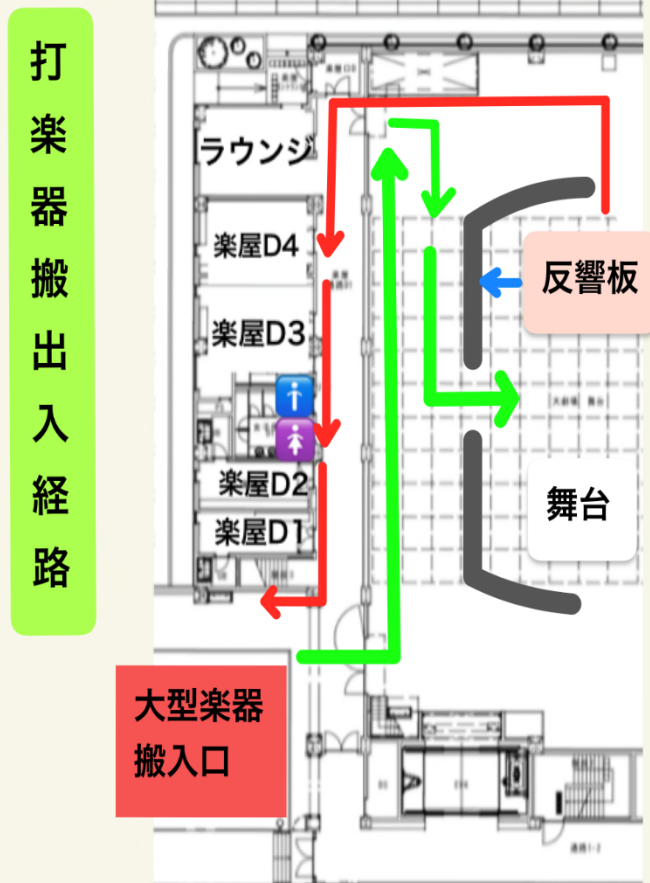


動線図



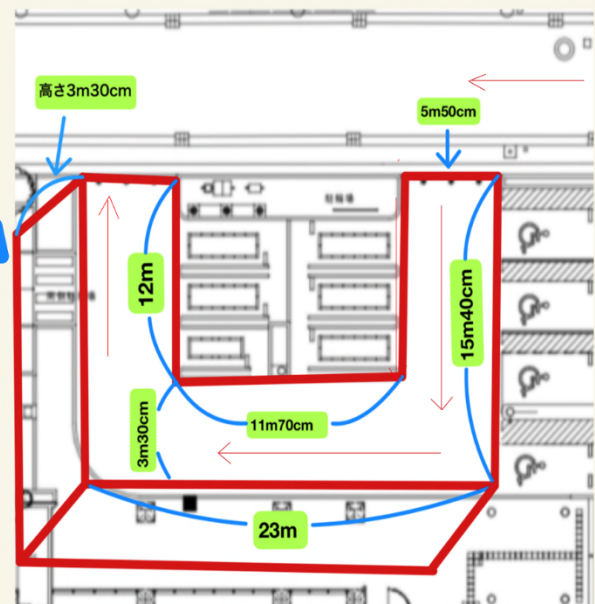
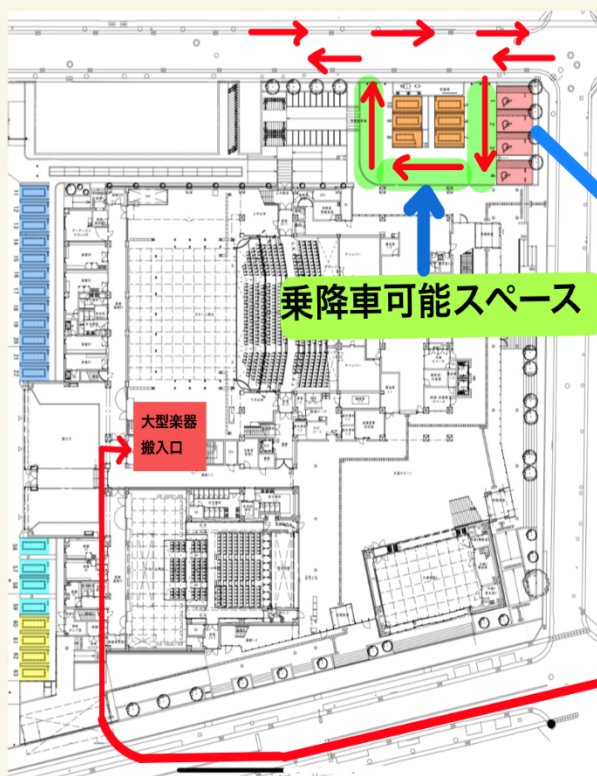
出演者の動線

①団体受付後→②楽器ケース置場→③音出しルーム→
④団体集合場所→⑤チューニングA～C→⑥舞台下手→
演奏（本番）→⑦舞台上手へ退場→2階へ→写真撮影場所
→②楽器ケース置場



トラック動線図

九州大会



※トラックは、大会運営の都合上、原則駐車できません。
 バスも劇場敷地外での駐車をお願いします。
 乗り降りの際は指定されたスペースをお願いします。
 日曜日の国際通りは車両侵入禁止になりますのでご注意ください。